

JSOT2024 サテライト企画  
異分野融合近未来型毒性学セミナー

# Digital Toxicology Conference 大会

—Society5.0 時代／デジタル医療時代の毒性学とは？—

共催企画/ホームページバナー広告/  
オンラインプログラム集広告/  
講演前後スポット CM/DTC フェスタ（展示）/寄付金  
趣意書

2024 年 7 月 5 日（金）

福岡サンパレス ホテル&ホール + オンライン（ハイブリッド開催）

大会長 安西 尚彦

（千葉大学大学院医学研究院 教授／獨協医科大学医学部 特任教授）

第 51 回日本毒性学会学術年会

年会長 上原 孝

（岡山大学学術研究院医歯薬学域 教授）

## Digital Toxicology Conference 大会 ご協力のお願い

謹 啓

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度 2024 年 7 月 5 日（金）に、第 51 回日本毒性学会学術年会（JSOT2024）サテライト企画として、異分野融合近未来型毒性学セミナー Digital Toxicology Conference (DTC) 大会

「Society5.0 時代／デジタル医療時代の毒性学とは？」を、福岡サンパレス ホテル&ホールおよびオンライン（ZOOM）のハイブリッド形式にて開催させていただくこととなりました。

世界に先駆けた超高齢化社会となった日本において、医薬品や化学物質の有害反応を明らかにし、その発現機構を解明する毒性学 Toxicology は、社会生活の環境づくりに貢献し「ヒトに対する」安全性評価の科学として、Digital 技術（IoT、人工知能（AI）、ビッグデータ）の活用により、次世代のヘルスケア推進にどう貢献して行くか？ そもそも毒性学は「網羅性」の科学であり、形態から機能までの幅広い検討による膨大なデータと向き合う Digital Toxicology として、展開してきた経緯もございます。次の時代の毒性学はどうあるべきか？を皆で考え、発信できればと考えております。

また本会は、次世代の毒性学としてのリサーチ面だけでなく、ポストコロナ時代の学術集会のあり方の面でも一石を投じるべく、ZOOM に CommentScreen アプリを組み合わせることで、福岡での演者の講演スライド画面に現地（福岡）およびオンラインでご参加の皆様がコメントを入れて表示させることを可能とした「リアルタイム双方向性配信」を実施して、現地で参加してもオンラインで参加しても楽しい研究会を目指したいと思っております。

Digital Toxicology Conference 大会の開催に当たりまして、収入としては、参加者からの参加費を見込んでおりますが、簡素な運営と経費節減に努めましても、運営費の不足が予想される次第であります。つきましては、何卒、本会開催の趣意に御賛同と御理解をいただき、協賛を賜りたくお願い申し上げます。また、同時にプログラム（印刷冊子体）と抄録集（pdf）の広告および会場メインスクリーン待受け画面の広告も受け付けておりますので、あわせて御理解と御協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様 の益々のご発展をお祈り申し上げます。

謹 白

2024 年 4 月 吉日

Digital Toxicology Conference 大会長

安西 尚彦

千葉大学大学院医学研究院薬理学／獨協医科大学医学部



## 第 51 回日本毒性学会学術年会長からのご挨拶

この度、第 51 回日本毒性学会学術年会を 2024 年 7 月 3 日(水)から 5 日(金)の 3 日間にわたり、福岡市の福岡国際会議場にて開催することになりました。今回のテーマは「A new decade for JSOT : 日本毒性学会にとっての新たな 10 年」としました。本学会に所属している私を含めた世代の役割の一つに、毒性学の「継承」があります。毒性学という分野・学問は農学、基礎および臨床医学、薬学、安全性評価科学等を包括した学際性豊かな社会と密接した異分野融合領域であることから、他学会との連携を可能とする企画委員を産官学から招集し、各分野で著名なスピーカーによる年会長招待講演、特別講演および教育講演だけでなく、魅力的なシンポジウムを企画しました。

「A new decade」には、これまでの 10 年とは異なる新しいものにしたい、そのような思いが詰まっています。そのためには、タイトルを標榜するだけではなく、行動に移さねばなりません。今大会では、シンポジウムを企画する段階で、オーガナイザーやシンポジストに若手を積極的に採用することを念頭におきました。また、企画委員会に連携する「若手企画委員会」を新たに創設しました。企画創出時から積極的に参加し、様々な経験を介して、次大会以降も中心メンバーとなって活躍して頂けるような人材育成の場にもしたいと考えています。また、副年会長の九州大学薬学部・西田基宏先生の韓国との絆と福岡という地の利を生かして、韓国から本学術年会へ参加を促しています。このような取り組みは地道で歩みが遅いかもかもしれませんが、10 年後を見据えたダイバーシティの拡充に繋がると信じています。本大会がその契機になることを願って止みません。

学術年会開催地となる福岡は西日本において大阪に次ぐ大都市で、全国の中でもトップクラスの食都として知られており、学術以外に食文化も学べる地域です。中洲や天神界限では夕方になると「屋台」が設置され、博多独特の夜を楽しむこともできます。また、本学術年会開催後には「博多祇園山笠」という櫛田神社の伝統祭礼が行われることから、飾り山笠を楽しむことも可能でしょう。福岡にて日本毒性学会が開催されるのは 1996 年(第 23 回)以来、実に 28 年ぶりとなります。久しぶりの福岡における開催を楽しんで頂きますよう、事務局スタッフ一同、頑張っまいます。本学会の開催にあたり、格段のご理解とご協賛を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

第 51 回日本毒性学会学術年会

年会長 上原孝

(岡山大学学術研究院医歯薬学域)

## 開催概要

1. 会議名称： JSOT2024 サテライト企画 Digital Toxicology Conference 大会
2. 大会長： 安西 尚彦 （千葉大学大学院医学研究院 教授／獨協医科大学医学部 特任教授）
3. 会期・会場 2024年7月5日（金）  
福岡サンパレス ホテル&ホール「2F 平安」  
（〒812-0021 福岡市博多区築港本町 2-1）  
+ オンラインのハイブリッド開催
4. 開催組織 Digital Toxicology Conference (DTC) 大会 組織委員会  
（デジタル創薬科学研究会）
5. 共催 第51回日本毒性学会学術年会
6. 後援 一般社団法人 日本毒性学会  
公益社団法人 日本薬理学会  
一般社団法人 日本薬物動態学会  
一般社団法人 病院マーケティングサミット JAPAN
7. 事務局： DTC 大会（デジタル創薬科学研究会） 事務局  
安西尚彦（千葉大学 大学院医学研究院 薬理学 教授）  
北村里衣（千葉大学 大学院医学研究院 薬理学）  
千葉大学 大学院医学研究院 薬理学 内  
〒260-8670 千葉市中央区亥鼻 1-8-1  
Tel: 043-226-2051 FAX: 043-226-2052  
E-mail: [jsot2023kikaku@gmail.com](mailto:jsot2023kikaku@gmail.com)  
  
第51回日本毒性学会学術年会 運営事務局  
株式会社センキョウ内  
〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町 2-4-2  
TEL: 022-236-7161 FAX: 022-236-7163  
E-mail: [jsot51@senkyo.co.jp](mailto:jsot51@senkyo.co.jp)
8. ホームページ： URL: <https://www.jsot2024.jp/dtc>
9. 参加予定者数： 約200名（予定）  
（現地参加100名＋オンライン参加100名）

## 10. 予定プログラム：

- ・特別対談企画「池谷裕二 vs 岸 拓弥 ChatGPT の登場で変わる時代、研究者はAIにどう向き合うべきか？」
- ・緊急討論会「毒性学の重要性：『健康食品』が露呈した『食の安全』危機」
- ・基調講演「デジタル毒性学の観点から相分離を考える：神経毒性と相分離」森 英一朗 先生（奈良医大）
- ・特別講演1「イントロダクション：世界的な仮想対照群（VCG）の潮流と、本邦における取組の実際（仮題）」佐藤玄先生（エーザイ株式会社）
- ・特別講演2「病理AI（仮）」Dr. Julie Boisclair（Novartis）
- ・シンポジウム1「Virtual Control group を活用した動物実験の変革（仮）」
- ・シンポジウム2「modeling & simulation」
- ・フロンティアセミナー「Post AlphaFold2 時代の毒性学：構造プロテオミクスに基づく毒性評価」

## 11. 参加予定者内訳

会員：約 140 名、非会員：約 40 名、学生：約 20 名

## 12. 参加費

日本毒性学会会員	事前登録 1,000 円、事前登録期間以降 3,000 円
日本毒性学会関連学会会員*	事前登録 1,000 円、事前登録期間以降 3,000 円
非会員	事前登録 3,000 円、事前登録期間以降 5,000 円
学生（大学院生・学部生・中高生）	無料（参加登録が必要です）

下記 URL から、オンラインでの参加登録をお願い致します。

URL：<https://peatix.com/event/3872259>

尚、事前参加登録は6月10日（月）までとなります。

\*日本毒性学会 関連学会とは、以下の学会を含みます

共催： 日本中毒学会、日本毒性病理学会、日本免疫毒性学会、日本薬理学会、米国 SOT (Society of Toxicology)、韓国毒性学会 (Korean Society of Toxicology)

協賛： 日本安全性試験受託研究機関協議会、日本安全性薬理研究会、日本医薬品情報学会、日本衛生学会、日本環境毒性学会、日本環境変異原ゲノム学会、日本産業衛生学会、日本実験動物学会、日本獣医学会、日本食品衛生学会、日本食品化学学会、日本生理学会、日本先天異常学会、日本動物学会、日本動物実験代替法学会、日本内分泌攪乱物質学会（環境ホルモン学会）、日本発生生物学会、日本薬学会、日本薬物動態学会、比較眼科学会

## 13. 情報公開について

本会における各種ご共催のお申し込みに関し、日本製薬工業協会策定の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」および日本医療機器産業連合会策定の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき、「共催企業と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、学術集会等の会合開催にかかる費用を情報公開することについて同意します。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

## Digital Toxicology Conference 大会 組織委員会

### 大会長

安西 尚彦 千葉大学大学院医学研究院 薬理学／獨協医科大学医学部

### 組織委員（五十音順）

岸 拓弥 国際医療福祉大学大学院医学研究科 循環器内科・福岡薬学部

北嶋 聡 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター・毒性部／

第50回年会長

古武 弥一郎 広島大学大学院医系科学研究科 生体機能分子動態学研究室

武田 一貴 北里大学獣医学部獣医学科 毒性学研究室

西田 基宏 九州大学大学院薬学研究院 生理学分野／第51回副年会長

西村 有平 三重大学大学院医学系研究科 統合薬理学分野

福島 民雄 塩野義製薬（株）開発研究所 安全性研究部門

前田 和哉 北里大学薬学部 薬剤学教室

宮内 慎 株式会社ファイントゥデイ 基礎・基盤研究部

宮脇 出 住友ファーマ（株）前臨床研究所／第53回年会長

茂木 正樹 愛媛大学大学院医学系研究科 薬理学講座

吉成 浩一 静岡県立大学薬学部 衛生分子毒性学分野

### オブザーバー

上原 孝（岡山大学／第51回日本毒性学会学術年会長）

熊谷 嘉人（九州大学／日本毒性学会元理事長）

竹田 陽介（病院マーケティングサミット JAPAN 代表理事）

## キャンセルポリシー

申込み受理後は、組織委員会が不可抗力と認めた事象以外は原則解約することはできません。

組織委員会が解約を認めた場合には、出展解約理由を書面にてお送りいただき、受領した日を基準として解約料金をお支払いください。

### ※解約料金

申込締切日までに受領した場合…請求額(協賛料金)の50%をお支払いください。

申込締切日以後に受領した場合…請求額(協賛料金)の全額をお支払いください。

天災・その他のやむを得ない事情、並びに主催の責任に帰し得ない原因により、大会および展示会の開催を変更・中止する場合があります。この変更により生じた協賛各社の損害は補償できかねます。

前述の原因により開催中止、または開催形式が変更になった場合は、主催は協賛各社に対し、共催費・協賛費から準備費用を除いた金額を算出し、請求または返金いたします。

## 所要経費概算

### ●収入の部

<b>参加費</b>	200 名	<b>300,000</b>
<事前参加>		
会員	1,000 x 130 名	130,000
非会員	3,000 x 30 名	90,000
学生	0 x 10 名	0
<当日参加>		
会員	3,000 x 10 名	30,000
非会員	5,000 x 10 名	50,000
学生	0 x 10 名	0
<b>セミナー共催費</b>		<b>990,000</b>
ランチョンセミナー	660,000 x 1 社	660,000
スポンサードセミナー	330,000 x 1 社	330,000
<b>広告収入</b>		<b>374,000</b>
HP バナー	55,000 x 3 社	165,000
講演前後スポット CM	33,000 x 3 社	99,000
オンラインプログラム集広告	55,000 x 2 社	110,000
<b>展示収入</b>		<b>66,000</b>
DTC フェスタ	33,000 x 2 社	66,000
<b>寄付金</b>		<b>100,000</b>
企業・団体および個人	100,000 x 1	100,000
<b>合計</b>		<b>1,650,000</b>



●支出の部

<b>事前準備費</b>	<b>670,000</b>
事務費	80,000
オンラインプログラム集関係費	30,000
ホームページ作成費	150,000
制作物関係費	40,000
通信費	20,000
参加登録関係費	350,000
<b>当日運営費</b>	<b>490,000</b>
会場費	200,000
機材関係費	120,000
展示関係	30,000
運営人件費	50,000
経費・備品等	40,000
招聘費	50,000
<b>オンライン配信業務委託費</b>	<b>208,500</b>
<b>講師招聘費用</b>	<b>266,000</b>
<b>事後処理費</b>	<b>15,500</b>
<b>合計</b>	<b>1,650,000</b>

# 協賛概要

## 1. 共催企画:ランチョンセミナー

開催期間中、Digital Toxicology Conference大会の会場において、下記要領にて開催いたします。

開催日時 2024年7月5日(金)の昼食時60分間

募集数:1セミナー

共催費: 660,000円 (税込)

### ●プログラム内容について

テーマ、座長・演者の選定については、共催企業さまのご希望を勘案し、ご相談させていただきます。

演者や座長へのご依頼は貴社にて行ってください。

開催枠決定までは、打診をお控えいただきますようお願いいたします。

### ●協賛要領

#### (1) 共催費に含まれるもの

①映像関係: PC1台、プロジェクター1台、スクリーン1面、計時回線1式、レーザーポインター1本、  
卓上ライト3台、PCオペレーター

②音響関係: 座長・演者用マイク各1本、進行マイク1本、質疑用マイク(本数は会場により異なります)

③講師控室料

#### (2) 共催費に含まれないもの(※貴社にてご負担ください。)

①座長・演者の謝礼、交通・宿泊費

②人件費: 共催セミナー運営スタッフ(アナウンス係、お弁当・資料配布係、照明係、誘導係等)

③看板・表示物: 会場表示立札、座長・演者氏名掲示、ポスターおよび共催セミナー案内状(A4チラシ)等  
の印刷・制作費

※ 会場表示立札、氏名掲示は大会統一デザインにて作成のため、外部からのお持込みはご遠慮ください。

④参加者用飲食代: 参加者用弁当(飲料込み)、座長・演者打合せ食事等

※ 会場の都合上、外部からのお持込みはご遠慮ください。

⑤追加機材: 同時通訳、収録、控室の機材等

### ●申込期日: 2024年4月26日(金)

※昨今の新型コロナウイルス感染拡大に伴い、本会の中止や延期、開催方法の変更、開催規模縮小等が必要となることも予想されますので、その場合には、改めて詳細についてご連絡申しあげます。

## 2. 共催企画:スポンサードセミナー

開催期間中、Digital Toxicology Conference大会の会場において、下記要領にて開催いたします。

開催日時 2024年7月5日(金)の午前ないし午後の30分間

募集数:1セミナー

共催費: 330,000円 (税込)

### ●プログラム内容について

テーマ、座長・演者の選定については、共催企業さまのご希望を勘案し、ご相談させていただきます。

演者や座長へのご依頼は貴社にて行ってください。

開催枠決定までは、打診をお控えいただきますようお願いいたします。

### ●協賛要領

#### (1) 共催費に含まれるもの

①映像関係: PC1台、プロジェクター1台、スクリーン1面、計時回線1式、レーザーポインター1本、  
卓上ライト3台、PCオペレーター

②音響関係: 座長・演者用マイク各1本、進行マイク1本、質疑用マイク(本数は会場により異なります)

③講師控室料

(2)共催費に含まれないもの(※貴社にてご負担ください。)

①座長・演者の謝礼、交通・宿泊費

②人件費：共催セミナー運営スタッフ(アナウンス係、お弁当・資料配布係、照明係、誘導係等)

③看板・表示物：会場表示立札、座長・演者氏名掲示、ポスターおよび共催セミナー案内状(A4チラシ)等の印刷・制作費

※ 会場表示立札、氏名掲示は大会統一デザインにて作成のため、外部からのお持込みはご遠慮ください。

④追加機材：同時通訳、収録、控室の機材等

●申込期日：2024年4月26日(金)

※昨今の新型コロナウイルス感染拡大に伴い、本会の中止や延期、開催方法の変更、開催規模縮小等が必要となることも予想されますので、その場合には、改めて詳細についてご連絡申し上げます。

### 3. DTC ホームページバナー広告募集要項

1. 媒体名： Digital Toxicology Conference大会 ホームページ

2. 掲載ページ： 上記ホームページ(<https://www.jsot2024.jp/dtc>)から入る

「Digital Toxicology Conference大会」ページでの掲載

※掲載箇所は主催事務局ならびに運営事務局にご一任願います。

3. 掲載要項：

閲覧対象： 日本毒性学会会員 他関連学会会員

主要コンテンツ： 開催概要、プログラム、参加登録案内、他

4. 掲載期間： お申込みデータ受取後に公開～2024年7月上旬(予定)

5. 広告掲載料： 55,000円(税込)/1枠

バナーを掲載次第、広告掲載料のご請求書をお送りいたします。

請求書の発行日より1ヶ月以内に指定口座へのお振込みをお願いいたします。

(手数料は貴社にてご負担ください。)

6. 募集数： 3枠(予定)

7. 広告仕様： バナー広告のデータは下記の仕様で貴社にてご準備ください。

●バナーサイズはW240px×H50px

●GIF方式、JPEG方式

●バナーのリンク先は貴社にご一任いたします。(貴社ホームページ、製品紹介ページ等)

8. 申込期日：2024年4月26日(金)

### 4. 講演前後スポットCM

7月5日開催の本大会セッションの特別講演・シンポジウムの開始前、または終了時に1分間の動画放映いたします。

動画放映をおこなうセッションをご指定いただけます。

●募集要項

1つのシンポジウムに対して1社限定で動画を放映いたします。シンポジウムは3本開催いたします。

ご指定いただきました1つのセッションの開始前または終了時のみの放映となります。

セッションの指定は先着順となります。

シンポジウムは本会ホームページへ掲載予定です。

●広告費用：33,000円(税込)

●募集枠数：3枠

●申込期日：2024年4月26日(金)

## 5. オンラインプログラム集広告

1. 媒体名: Digital Toxicology Conference大会 オンラインプログラム集
2. 配布対象: Digital Toxicology Conference大会 参加者
3. 版型: A5版
4. 媒体製作費: 100,000円(税込)
5. 広告料総額: 110,000円(税込)
6. 広告掲載料: 55,000円(税込) ※カラー広告  
巻末へ掲載予定です。
7. 募集枠数: 2枠
8. 原稿締切: 2024年4月26日(金)
9. 広告原稿: 広告原稿(版下データ)を運営事務局までお送りください。  
※データはA5(148mm×210mm)とし、PDFデータでご入稿ください。  
※当方で版下の作成はいたしません。また、ページ割は主催者で決定いたします。  
※絶ち落とし原稿の場合は上記寸法を厳守ください。

## 6. DTCフェスタ

DTC会場前、周辺での展示

1. スケジュール  
〈展示実施〉 2024年7月5日(金)  
〈搬入〉 2024年7月4日(木) 17時以降予定
2. 会場: 福岡サンパレス DTC会場周辺
3. 出展対象: 大会および展示会の趣旨をご理解いただける機器・薬品・試薬、食品などを製造または  
取り扱う企業・団体  
※展示物が本会趣旨にそぐわない場合、出展をお断りすることもあります。
4. 募集数: 2枠
5. 出展料: 33,000円/1枠
6. 仕様: 机(W1500×D600×H720)を1本ご用意いたします。  
※電源等はございませんこと、ご了承ください。
7. 申込期日: 2024年4月26日(金)

## 申込方法

セミナー申込書に必要事項をご記入の上、下記締切までに大会事務局までE-mailにてお申込みください。  
※募集枠数に達し次第締め切らせていただきます。  
※複数企業との共同開催も可能です。  
※お申込みいただいたセミナーの内容等が他のセミナーと重複した場合には、主催者より調整させていただく場合があります。

## お問い合わせ先

Digital Toxicology Conference (DTC)大会事務局  
安西尚彦 (千葉大学 大学院医学研究院 薬理学 教授)  
北村里衣 (千葉大学 大学院医学研究院 薬理学)  
Tel: 043-226-2051 FAX: 043-226-2052  
E-mail: jsot2023kikaku@gmail.com

## 募金要項

1. 募金の名称 Digital Toxicology Conference 大会 協賛金
2. 募金目標額 100,000 円
3. 募金の対象先 医薬機器メーカー、製薬企業、一般企業、医療法人など
4. 募金期間 2024年2月26日(月)～2024年7月4日(木)
5. 寄付金の用途 Digital Toxicology Conference 大会の運営費に充当する
6. 寄付金の申込 「寄付申込書」に必要事項をご記入いただき、FAX または E-mail にて運営事務局にお送りいただいた後、下記銀行口座にお振込みください。
7. 寄付金の振込先

銀行名：千葉銀行

店名：中央支店

店番：001

口座番号：普通 4552201

口座名義：デジタル創薬科学研究会 会長 安西 尚彦

デジタルソウヤクカガクケンキュウカイ カイヨウ アンサイノヒコ

※振込手数料は貴社にてご負担ください。

### 8. その他

日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、学会等の会合開催費用の支援としての学会寄付、学会共催費に関する情報を各企業が自社のウェブサイト等を通じて公表することに伴い、Digital Toxicology Conference 大会に関する費用について公表されることを了承いたします。

### 9. 問合せ先

DTC 大会(デジタル創薬科学研究会) 事務局

安西 尚彦 (千葉大学 大学院医学研究院 薬理学 教授)

北村 里衣 (千葉大学 大学院医学研究院 薬理学)

Tel: 043-226-2051 FAX: 043-226-2052

E-mail: jsot2023kikaku@gmail.com

申込締切: 2024年7月4日(木)



申込締切：2024年4月26日（金）  
FAX：043-226-2052  
E-mail: jsot2023kikaku@gmail.com

# Digital Toxicology Conference (DTC) 大会 〈共催セミナー〉 申込書

Digital Toxicology Conference (DTC) 大会の趣旨に賛同し、下記の通り共催セミナーの開催を申込みいたします。

貴社名			
部署			
ご担当者		役職	
所在地			
TEL		FAX	
E-mail			

申込内容

区分、希望時間を選択してください。	
区分	<input type="checkbox"/> ランチョンセミナー <input type="checkbox"/> スポンサーセミナー
希望時間	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> お昼 <input type="checkbox"/> 午後 <input type="checkbox"/> 希望なし
テーマ、座長、演者のご希望があれば下記にご記入ください。	
テーマ	
座長（所属）	
演者（所属）	

送付先	<b>【Digital Toxicology Conference (DTC) 大会運営事務局】</b> 大会長 安西尚彦 〒260-8670 千葉市中央区亥鼻 1-8-1 千葉大学大学院医学研究院 薬理学 内 FAX: 043-226-2052 E-mail: jsot2023kikaku@gmail.com	申込期限 <b>2024年4月26日 (金)</b>
-----	---	-----------------------------------

以下事務局使用欄			
受付日		受付番号	

申込締切：2024年4月26日（金）  
FAX：043-226-2052  
E-mail: jsot2023kikaku@gmail.com

## Digital Toxicology Conference (DTC) 大会 〈ホームページバナー広告〉 申込書

Digital Toxicology Conference (DTC) 大会の趣旨に賛同し、下記の通りホームページバナー広告を申込みいたします。

貴社名			
部署			
ご担当者		役職	
所在地	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

申込内容

広告種類	掲載料	件数
バナーサイズ: W240px×H50px (GIF / JPEG 形式)	55,000 円	1

送付先	<b>【Digital Toxicology Conference (DTC) 大会運営事務局】</b> 大会長 安西尚彦 〒260-8670 千葉市中央区亥鼻 1-8-1 千葉大学大学院医学研究院 薬理学 内 <b>FAX: 043-226-2052</b> <b>E-mail: jsot2023kikaku@gmail.com</b>	申込期限 <b>2024年4月26日</b> <b>(金)</b>	
	以下事務局使用欄		
受付日		受付番号	



申込締切：2024年4月26日（金）  
FAX：043-226-2052  
E-mail: jsot2023kikaku@gmail.com

## Digital Toxicology Conference (DTC) 大会 〈講演前後スポット CM〉 申込書

Digital Toxicology Conference (DTC) 大会の趣旨に賛同し、下記の通り講演前後スポット CM を申込みいたします。

貴社名			
部署			
ご担当者		役職	
所在地	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

### 申込内容

内容	件数	出展料（税込）
開始前または終了時に1分間の動画放映	件	33,000円 / 件

送付先	<b>【Digital Toxicology Conference (DTC) 大会運営事務局】</b> 大会長 安西尚彦 〒260-8670 千葉市中央区亥鼻 1-8-1 千葉大学大学院医学研究院 薬理学 内 <b>FAX: 043-226-2052</b> <b>E-mail: jsot2023kikaku@gmail.com</b>	申込期限 <b>2024年4月26日</b> <b>(金)</b>	
	以下事務局使用欄		
受付日		受付番号	

申込締切：2024年4月26日（金）  
FAX：043-226-2052  
E-mail: jsot2023kikaku@gmail.com

## Digital Toxicology Conference (DTC) 大会 〈オンラインプログラム集広告〉 申込書

Digital Toxicology Conference (DTC) 大会の趣旨に賛同し、下記の通りオンラインプログラム集広告掲載を申込みいたします。

貴社名			
部署			
ご担当者		役職	
所在地	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

### 申込内容

広告種類	掲載料（税込）	枚数
A5(148 mm×210 mm)版 カラー	55,000 円	1

送付先	<b>【Digital Toxicology Conference (DTC) 大会運営事務局】</b> 大会長 安西尚彦 〒260-8670 千葉市中央区亥鼻 1-8-1 千葉大学大学院医学研究院 薬理学 内 <b>FAX: 043-226-2052</b> <b>E-mail: jsot2023kikaku@gmail.com</b>	申込期限 <b>2024年4月26日</b> <b>(金)</b>	
	以下事務局使用欄		
受付日		受付番号	

申込締切：2024年4月26日（金）  
FAX：043-226-2052  
E-mail: jsot2023kikaku@gmail.com

# Digital Toxicology Conference (DTC) 大会 〈DTC フェスタ〉 申込書

Digital Toxicology Conference (DTC) 大会の趣旨に賛同し、下記の通り DTC フェスタを申込みいたします。

貴社名			
部署			
ご担当者		役職	
所在地	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

## 申込内容

仕様	小間数	出展料（税込）
机 (W1500×D600×H720)	小間	33,000 円 / 小間

送付先	<b>【Digital Toxicology Conference (DTC) 大会運営事務局】</b> 大会長 安西尚彦 〒260-8670 千葉市中央区亥鼻 1-8-1 千葉大学大学院医学研究院 薬理学 内 <b>FAX: 043-226-2052</b> <b>E-mail: jsot2023kikaku@gmail.com</b>	申込期限 <b>2024年4月26日</b> <b>(金)</b>	
	以下事務局使用欄		
受付日		受付番号	